

エコタウンえどがわ推進本部第2回本部会議 要旨

日時：平成21年2月3日（水曜日）

午前10時開会

場所：総合文化センター2階会議室

1. 区長挨拶

2. 環境の動向

- ・世界の動向、国・都の補助金・環境減税について事務局より説明

3. 本部員の取り組み

○本部員の発言（要約）

《ゴミ・リサイクル》

- ・地域イベントへの参加やフリーマーケットを実施している。
- ・地域イベント等で廃食用油を持ち寄り、固形石鹼作りをしている。
- ・ごみ減量やごみの出し方の工夫をしている。
- ・すすくすくスクールで紙のリサイクルを推進している。
- ・リサイクルバザーでは衣類の出展が多い。
- ・リサイクルマーケットやリサイクル教室を実施している。
- ・地域イベントにリサイクルコーナーを設け、リサイクル製品の普及とリサイクル啓発活動を進めている。
- ・フリーマーケットや資源回収を定期的実施している。
- ・町会会館を食用油回収ステーションにして、町会で廃食用油を回収している。
- ・地域イベントでフリーマーケットやリサイクル図書館などを行い、リサイクル活動を啓発した。
- ・各商店会でのイベントを実施する際に、ゴミ減量をめざす取り組みを実施する。

《環境活動》

- ・町会の婦人部を中心に活動している。
- ・地域の環境リーダーとして活動している。
- ・それぞれの町会が様々な活動をしている。
- ・青年部・婦人部が中心になり活動している。
- ・リサイクル推進部会を中心に、その地域に合った目標を掲げ推進している。
- ・まちをきれいにするを通して、省エネ・エコ活動に関心を持つように啓発している。
- ・エコセンターによる講習会を実施した。
- ・「もったいない運動えどがわ」の普及に努める。
- ・環境社会検定試験（ECO検定）対策セミナーを実施した。

- ・ 会員企業環境対策アンケートを実施した。
- ・ 「グリーン・エコプロジェクト」を平成 18 年度より実施している。
継続的なエコドライブ活動を行い、CO₂ 排出量の削減および燃費向上に伴うコスト削減や事故防止等に向けた取り組みを展開した。

《生活の中での工夫》

- ・ 部屋の温度設定に注意している。
- ・ 洗面に使った水をトイレの流し水に使用している。水の大切さを伝えて行きたい。

《環境施設見学等》

- ・ 江戸川清掃工場の見学はゴミを分かりやすく説明してくれる。ぜひ見学して欲しい。
- ・ 平成 21 年 2 月 14 日 環境施設見学会 東京ガス環境エネルギー館。
- ・ 平成 21 年 2 月 19 日 環境施設見学会 茂手木（枯葉を土に返す）。
- ・ 平成 21 年 2 月 24 日 環境施設見学会 キリンビール・ヤクルト工場。
- ・ 平成 20 年 3 月 6 日 環境施設見学会 丸富製紙㈱ 牛乳パックのリサイクル行程。

《学校・PTA の取り組み》

- ・ 資源循環型の学校づくりを推進している。
- ・ 環境教育、学習の推進をしている。
- ・ 環境イベントへの児童の参加を推進している。
- ・ 江戸川区第三次環境行動計画に基づく取り組みを行っている。
- ・ 学校のトイレの換気扇を退勤時には消している。
- ・ 紙のリサイクルボックスを設置（両面印刷）している。
- ・ 不必要な電気の消灯している。
- ・ 2009 年 1 月中旬、区内 73 校にペットボトルキャップ回収 BOX を設置した。
1 週間で 250 キログラムのペットボトルキャップを回収した。
キャップ 400 個 1 キログラムで 10 円になり 3,150 グラム CO₂ 削減する。
希望があればペットボトルキャップ回収 BOX を設置し回収する。
小学校のペットボトルキャップ回収 BOX を一般の方も利用して欲しい。
- ・ 屋上緑化を実施している。
- ・ 廃食用油の回収をしている。
- ・ こまめな消灯を実施している。
- ・ 紙のリサイクルを推進している。

《その他》

- ・ 皆さんの今までの話を聞いていたら、例えば、精鉄所の鉄のカタマリが徐々に熱くなり、今一步で製品になる感じがする。もう少しで運動が広まる気がする。

《エコセンターの活動報告》

- ・ 「もったいない運動えどがわ井戸端会議」を中心に、平成 20 年度の活動状況を報告。

4. 意見交換

【もったいない運動推進マークの作成】

- ・小さいサイズも作るのであれば、文字を大きくしないと見えない。

5. 今後の取り組み

- ・もったいない運動えどがわ区民大会（3月7日）
- ・環境フェア2009（6月6日）
- ・区民のエコ活動の啓発及び情報提供
- ・総合人生大学との連携強化

以上